



▲これからもお元気で

唐王の山根尚文さんが、2月22日に満百歳の誕生日を迎えられました。今年度、町内で百歳を迎えられた方は7人で、男性では山根さんが初めてです。

現在は病院に入院中ですが、リハビリにも積極的に取り組まれ、食事も自分で食べることができそうです。少し緊張されながら、森田町長から、記念の品を受け取られました。

これからもますますお元気で、毎日をおだやかに過ごしてください。

祝 100歳
おめでとうございます



▲名和中学校



▲中山中学校



▲大山中学校

2月10日(金)、交通安全協会(以下安協) 中山・逢坂支部から中山中学校へ、また2月20日(月)、安協名和支部から名和中学校へ、3月9日(金)、安協大山支部から大山中学校へ、新しく入学する生徒さんに使ってもらうおうと夜光反射タスキの贈呈がありました。

これは、毎年町内の安協各支部が行っている取り組みです。夕暮れから夜間にかけて夜光反射タスキを着用することは、車の運転者に自分の存在を知らせ、事故防止のうえで大変効果的です。

中学生のみならず、必ず夜光反射タスキを着用しましょう。



▲運転しながらアドバイスを受ける受講者

4月2日から運行を開始する「予約型交通」は、環境に配慮するため、主に電気自動車を使います。運行委託予定事業者には、昨年12月より電気自動車を配備し、運転に慣れていただけてきました。

このほど、さらに運転技術に磨きをかけるため、事業者を対象に、町が導入した電気自動車メーカーの日産自動車(株)の協力で、エコ運転講習会を2月24日(金)に行いました。

講習会では、はじめに町内の決められたコースを電気自動車と普段どおり運転し、[※]電費(ガソリン車の燃費に

運行開始に備え、エコ運転講習会を開催!

相当)を測定しました。その後、『アクセルは一定の力で踏む』『急加速はしない』などの具体的な運転のコツを、日産自動車の講師から教わり、再度同じコースを運転し、はじめの「電費」と比較する方法でエコ運転技法を身に付けました。

その結果、講習後は、全受講者が「電費」を2〜3割向上させることができました。エコ運転は、環境と乗客に優しい運転です。4月からの予約型交通で、体感されてはいかがでしょうか?



▲マンツーマンでの丁寧な指導に受講者も熱が入りました